



MBT NEWS LETTER

第258号
'24 / 01 / 04

<細井裕司理事長 新年ご挨拶>

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



細井裕司理事長

昨年も、大きく飛躍した年となりました。難病克服キャンペーンは、現在40の企業が参加しています。難病克服Webセミナーを2回行い、本年も2回のセミナーを予定しています。映画祭は昨年引き続き東京で行います。ゲストに吉永小百合様や厚生労働省事務次官の大島一博様を迎え、多くの方の参加を期待しています。映画祭における優秀作品を中心に、全国各地で上映会を行っています。オープンミーティングを行うとともに、部会活動を行ってきました。通信部会は奈良県防災総合訓練に参加し、スマートコミュニティ部会は吹田サステイナブル・スマートタウンの見学会を行いました。万博テーマ部会は花園万博に参加、在宅遠隔医療部会は在宅医療の仕組み作りを検討中であり、看護分科会は研究発表会を行いました。

展示会活動として、湘南アイパーク、東京ビッグサイトでの「よい仕事おこしフェア」、三井住友銀行本店での「Challenge万博」、グランフロント大阪での「イノベーションストーリームKANSAI」などで活動しました。

三井住友銀行やよい仕事おこしフェア実行委員会と連携協定を結び、活動の場を広げました。これらのMBTコンソーシアムの活動は、多くのマスメディアに取り上げられ、全国的な知名度が上昇しました。

MBTニュースレター（第188号～257号）、ジャーナル（Vol.12～Vol.13）の発刊、ホームページの充実を行いました。本年も、それぞれの活動を発展させ、また新たな活動を加えていきたいと考えています。本年も、種々のプロジェクトへの参加をよろしくお願ひ申し上げます。

<奈良医大発ベンチャー企業 近況紹介シリーズ（第10回）>

株式会社MBTジョブレオーネ

奈良医大の障害者法定雇用率アップ貢献の取り組みが「東洋経済」に取り上げられました！



岡山弘美
代表取締役

- ・民間企業での障害者雇用率が段階的に引き上げられ、**現行の2.3%**が2024年4月から**2.5%**になり、更に2年後の2026年7月から**2.7%**となる予定で、障害者雇用は重要な企業経営課題となりつつあります。
- ・2022年10月に(株)MBTジョブレオーネを起業した岡山弘美代表取締役は、奈良医大の現役時代から起業後も、障害者雇用に関わり、その成果として

知的障害者24人、精神障害者3人、発達障害者6人の計33人の雇用と個々人の適正を考慮した職場配置で、障害者雇用率は**2.87%**と高い水準達成に貢献しました。

- ・奈良医大を定年退職後の現在、奈良医大で培った障害者雇用のスキルを活かし、広く障害者雇用支援事業を推進中です。
- ・その活動内容が、このたび東洋経済（12月25日号）で取り上げられました。

<https://toyokeizai.net/articles/-/721794>



発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、（公立大学法人）奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山
TEL：0744-29-8853（直通）、FAX：050-3164-5598、Email：mbt@mbt.or.jp